



研修の様子を紹介します

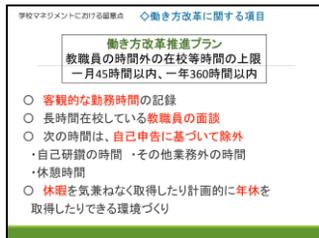
学校管理職マネジメント研修（幼・小・中・特）9月25日～10月20日

本研修は、学校経営における、組織マネジメントの考え方や危機管理の在り方等について理解を深め、管理職としての資質・能力の向上を目的とし、今年度から幼稚園、小・中、特別支援学校等の管理職を対象に行っている研修です。

今年度は、約1か月の期間中、受講者自身で研修時間を設定し、自校で研修動画を視聴するオンデマンド型の研修として実施しました。

受講者は、県教育庁義務教育課による講義動画「学校マネジメントにおける留意点」「学力向上の取組について」「特別支援教育の推進について」を視聴し、県全体の取組や方策を確認するとともに、自校の取組の見直しや改善に向けた手立てを考える機会となりました。

受講者の声



演習動画の様子

最新の動向や知見を得ることができ、とても有意義な研修となった。特に着目したところは繰り返し研修することができ、オンデマンドのよさが感じられた。

学校マネジメントの基本的事項や、重要事項を再確認することができました。自校の教職員にもぜひ周知したいと考えています。

感情をコントロールする力と社会性を育てる生徒指導講座（2日目）

本講座は、児童生徒が自分の感情を理解し適切に表現する力を育てるとともに、人間関係の基礎をなす社会的能力を育成するために、実践的指導力の向上を図ることを目的として、小・中・高・特別支援学校教諭及び養護教諭を対象に行っている研修です。受講者は、日本SEL研究会 宮崎昭 理事長による「ソーシャルエモーショナルラーニング（社会性と情動の学習）」の理論と児童生徒への指導方法について学び、感情表現のワークを体験しました。また、昨年度の受講者2人の実践発表を聴き、受講者自身が行った授業実践の発表と協議を行いました。その実践に用いた教材やワークシートを共有することで、発達段階に応じた指導を検討する機会となりました。



感情表現のワークを体験



授業実践の発表と協議

受講者の声

明日からこの学びをどう生かしたらよいかを考えたい研修でした。根底にあるのは、自分の気持ちを分かってもらいたいのだと気づきました。

他校種の実践を聞き、生徒の発達に応じた指導の工夫がわかり有意義でした。授業のアイデアとヒントを得られ、早速実践したいです。